

あなたにとって
何が重要ですか？
ホスピスが自分に適して
いるかどうかを決める

会話ガイド



このガイドの目的は、患者さんがホスピスについて自分の価値観、目標、信念を探求するのを促進することです。チェンジトークテクニックは、ケン・レスニコフ博士が書いたモチベーションを高める面接ガイドに基づいています。

会話を始めましょう

“

考慮すべきことはたくさんあります。

あなたが望む限り、私たちは話し続けることができます。

あなたが望むなら、いつでもこの話題について話すのをやめることができます。*

ホスピスとは何ですか？

ホスピスの目標は、最後の数か月、数週間、そして数日間の生活の質を向上させることです。ホスピスは、あなたにとって最も重要なことに集中できるように、安心感を与えてくれます。ホスピスを利用している間も、最高の医療を受け続けることができます。あなたは感情的、心理的、精神的なサポートを受けることができます。あなたのご家族は、介護支援や精神的なサポートを受けることができます。

ホスピスは、人生の旅路の終わりに近づいている人に対して、化学療法や放射線療法などの治療ではなく、ケア、快適さ、サポートを重視します。ホスピスでは、この時期の痛みのコントロールや不安の軽減など、さまざまなことができます。尊厳を持って快適に長生きすることに焦点を当てています。

ホスピスはどこで提供されますか？

ホスピスケアは通常、あなたのご自宅、ご家族の家、ご友人の家で提供されます。

ホスピス費用はどのように支払えばいいですか？

ほとんどのサービスは Medicare、Medicaid、民間保険でカバーされますが、自己負担が発生する場合があります。支払い能力を理由にホスピスを拒否されることはありません。ホスピスは任意です。資格がある限り、ホスピスケアを受けることができます。また、理由を問わずいつでも取り止めることができます。

* 注記：患者さんが必要とするだけの情報を提供します。

探求して理解する

“ 知っておいてほしいのは、正解も不正解もないということです。

あなた自身とがんと闘いについて少し教えてください。

ホスピスが自分に適しているかどうかはどうすればわかりますか？

ホスピスがあなたとあなたのご家族に適しているかどうかを判断するのは簡単ではありません。この時期にご家族が強い感情を抱くことは珍しいことではありません。ホスピスが必要になる可能性についてご家族に話す準備ができていないと感じるかもしれません。あなたは葛藤、不安、イライラを感じているかもしれません。または、不安、圧倒される気持ち、恐怖を感じて苦しんでいるかもしれません。

振り返る：.....を感じているようですね。

孤独
怖い
絶望的
無力
不確か

落胆した
イライラした
圧倒された
悩み苦しむ
家族にショックを
与えたくない

疲れ切っている
圧倒された
喪失感
疲れた

深く掘り下げる：なぜそのようにおっしゃったか、理由をお聞かせください。

深く掘り下げる：あなたにとってどのようなものでしたか？

重要な価値観を中心に会話を組み立てる

“ あなたとあなたのご家族にとって最も重要なことについて少し教えてください。

深く掘り下げる：人生の終わりにあなたが望む重要なことは何ですか？

それを達成できるという自信はどれくらいありますか？

深く掘り下げる：ホスピスについて何か具体的な質問はありますか？

振り返る：ホスピスについて話すことに少し抵抗があるようですね。ホスピスについて考えることに困難を覚えているようですね。

人生の旅の終わりについて考えるとき、人々はよく次のようなことを言います。

- 「愛する人たちに別れを告げて、最後にもう一度海を眺め、音楽を聴きながらその時を迎えたいです」
- 「何も言い残すことのない、平和で痛みのない状態でいたいです」
- 「家で家族に囲まれていたいです」

深く掘り下げる：あなたにとって、これらのうちどれが最も重要ですか？

ホスピスについて考えるための重要な価値観、目標、動機：

良き親であること

強くあること

経済的理由

いざというときにコントロールできるようになること

整理整頓されていること

ポジティブな気持ちだけを持ちたい

良き配偶者 / パートナーであること

思いやりを持つこと

スピリチュアリティ / 宗教

いざという時に平穏であること

負担だと思われたくない

安心したい

チェンジトークを引き出す

“ 人生の終末期のケアについてご家族と話し合ったことがありますか？

人生の終末期のケアについて医師と話し合ったことがありますか？

ホスピスは私に適していますか？

深く掘り下げる：話し合いはどうなりましたか？

深く掘り下げる：なぜそう感じたのですか？

振り返る：あなたは、もう心配したくないと思い始めています。不確実性が、あなたを少し心配させるようになりました。

もしかしたら、将来に対する不安が気になり始めているかもしれません。もう心配していたくないと感じているかもしれません。将来の計画を立て始めるのはどのようなことなのかを疑問に思っているかもしれません。

次のステップ

“ たとえ今日ホスピスについて何も決定が下されなかったとしても、こうした困難を伴うことについて話し合うのは良いことです。

かかりつけの腫瘍科チームは、ホスピスがあなたとあなたのご家族をどのように支援できるかについての情報を持っています。

『次に何が起こりますか？』

深く掘り下げる：本日は話さなかったことで、この会話により最近考えていたことが思い浮かびましたか？

振り返る：... を検討してみるといいかもしれません

次のステップ：

人生の終わりに何をしたいのか、
もっと時間をかけて考えていきたく
と思います

家族や友達と話してみます

かかりつけの腫瘍専門医と話して
みます

パートナー / 夫 / 妻と話す予定です

振り返る：ケアの目標についてご家族と話し合うことをお勧めします。



Nonprofit corporations and independent licensees
of the Blue Cross and Blue Shield Association